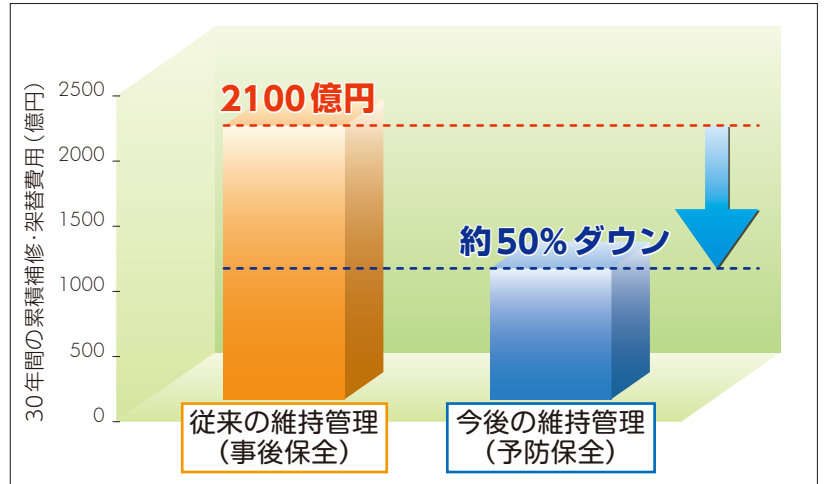
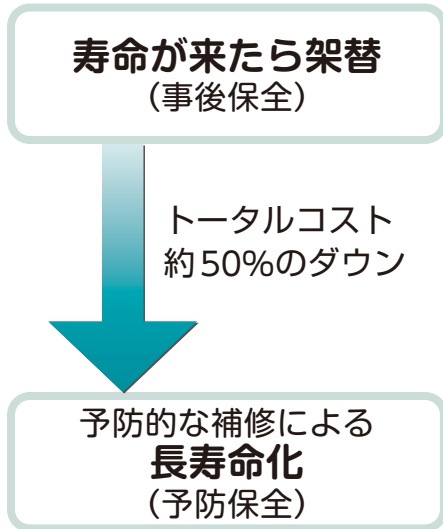


# 予防保全による長寿命化でコストダウン

『大阪市橋梁保全更新計画』の基本方針に従い、計画的予防保全による維持管理を実施した場合のシミュレーションを行った結果、従来の手法と比較して、今後30年間の架替費用と維持補修費用のトータルコストが**約50%程度**となることが分かりました。



30年間のLCCシミュレーション ※本シミュレーションは、今後の社会状況により変わる可能性があります。

## 従来の維持管理 (事後保全)

損傷が大きくなってから補修・架替

コスト大



## 今後の維持管理 (予防保全)

定期的な点検、維持、補修で長寿命化

コスト縮減

